



さとうきび栽培管理のポイント

八重山地域で問題となりつつある難防除雑草について



石垣市農政経済課
 JAさとうきび生産振興対策室
 石垣島製糖株式会社
 八重山農業改良普及課
 農業研究センター石垣支所

お問い合わせ先

TEL(0980)82-1307 竹富町産業振興課
 TEL(0980)83-1083 西表糖業株式会社
 TEL(0980)82-3940 波照間製糖株式会社
 TEL(0980)82-3497 JAおきなわ小浜製糖工場
 TEL(0980)82-4067 与那国町産業振興課
 JAおきなわ与那国支店

令和3年8月

TEL(0980)82-3116
 TEL(0980)85-5206
 TEL(0980)85-8518
 TEL(0980)85-3570
 TEL(0980)87-2241
 TEL(0980)87-2254

ツノアイアシ



ツノアイアシとは

インド原産とされ、中央・南アメリカ、アフリカ、オーストラリアなど熱帯圏に広く帰化している一年生草本です。畑地～道端にはえて、真っすぐ立ち上がり、高さは1～2.5mほどになります。穂が熟すると角状突起をもつ種をつくります。株もとには剛毛があり素手ではつかめません。

ツノアイアシの防除について

ツノアイアシの防除には、アシュラム液剤(商品名:アーザラン)が効果的です。使用方法については、裏面に記載しています。



草種	薬剤	カーメックス	センコル	アーザラン	2,4-D
ツノアイアシ		△	△	○	×

○:効果安定 △:効果が振れる ×:効果なし

※生育状況、環境、土壌によって異なる場合があります

ヤブガラシ



5～7枚の小葉からなる複葉

花



↓はヒイラギヤブガラシの根
 (土壌断面図)



根断片から萌芽した様子

ヤブガラシとは

ブドウ科ヤブガラシ属の多年生つる性植物。地下に太くて長い根を張り巡らしているため、定着したところでは防除は極めて難しいです。種子、ロータリーに付着した根断片、地上部残さ(茎)から発根、活着し分布が広がっています。

ヤブガラシの防除について

1. 植付け前にラウンドアップ等非選択性除草剤を複数回茎葉散布し、ヤブガラシの根を防除する。
2. 中耕と培土時には2,4-Dアミン塩を散布する。
3. さとうきびの生育に合わせて適期防除する。

カワリバトウダイ



結実

細葉

広葉

カワリバトウダイ

カワリバトウダイ(変葉灯台)とは

トウダイグサ科の多年生植物。繁殖力が旺盛で除草剤が効きにくい雑草です。近年、他地域のさとうきび畑で増加し、問題となっています。

八重山地域でも、一部の畑やその周辺部で散見されているため、畑への定着や分布域が拡大する前に防除することが大切です。

カワリバトウダイを発見したら

カワリバトウダイを発見した場合は、上記の「お問い合わせ先」へご連絡・ご相談ください。

また、カワリバトウダイに効く除草剤について、試験を実施していますので結果が分かり次第、情報を発信いたします。

※農薬の価格はJAおきなわ八重山支店農業用資材店舗で現金(税込)購入によるもので、令和3年8月時点の価格となります。

さとうきび害虫・雑草防除体系

令和3年8月作成
八重山地区糖業技術研究会

除草

植付準備
春植 1月～3月
夏植 6月～8月



ラウンドアップ マックスロード
(※春植え準備時に限る)
使用量: 500～1000mL/10a
水: 50～100L/10a
価格: 500mL 2,236円
10aあたり: 2,236～4,472円

非選択性除草剤のため(作物も枯らす)要注意。

※畑周辺の雑草用です。



その他
マルガリーダ
ハイフノン等

植付～発芽揃期
春植・株出 1月～3月
夏植 7月～9月



カーメックスD顆粒水和剤
使用量: 100～150g/10a
水: 150～200L/10a
価格: 100g 921円
10aあたり: 921～1,381円

雑草発生前の土壌表面に処理することで、雑草の発生を抑えます。
植付後7日以内の散布が効果的。
一回の散布で40～50日間雑草の発生を抑えます。
※後ずさり散布し、処理層を壊さない。

植付後必ず散布!



アージラン液剤
使用量: 800～1000mL/10a
水: 150～200L/10a
価格: 500mL 1,768円
10aあたり: 2,828～3,536円

イネ科雑草が多い場合に使用。
雑草の草丈15cm以下が散布適期。
但し、収穫30日前まで。
※展着剤は使用しない(葉害)。



2,4-Dアミン塩
使用量: 300～500mL/10a
水: 100～150L/10a
価格: 500mL 1,665円
10aあたり: 999～1,665円
広葉雑草(草丈30cm以下)が多い場合に使用。
但し、収穫90日前まで。



センコル水和剤
使用量: 100～200g/10a
水: 150～200L/10a
価格: 300g 3,941円
10aあたり: 1,313～2,627円

～農薬の希釈倍率について～ 具体例
希釈倍率1000倍 ⇨ 水量100Lに薬量100mlを混合
希釈倍率2500倍 ⇨ 水量100Lに薬量40mlを混合
※農薬の希釈倍率、散布量(水量)は、各農薬のラベルに表示されておりますのでご確認ください。

～薬害注意～

◎生育初期に、カーメックスD顆粒水和剤に展着剤を加えて全面茎葉散布を行うと、薬害が発生しやすいです!
※畦間・株間散布が有効です。

防除

植付～発芽揃期
春植・株出 1月～3月
夏植 7月～9月



ハリガネムシ



メイチュウ類



プリンスペイト
使用量: 6～9kg/10a
価格: 3kg 3,985円
10aあたり: 7,970～11,955円



ダントツ粒剤
使用量: 6～9kg/10a
価格: 3kg 3,436円
10aあたり: 6,872～10,308円



オンコロOK粒剤
使用量: 6～9kg/10a
価格: 3kg 1,342円
10aあたり: 2,684～4,026円

発芽揃期～有効分けつ期
春植・株出 4月～5月
夏植 4月～5月



カンシャコバネ
ナガカメムシ
(ガイダー)



メイチュウ類



スミチオン粒剤
薬量: 100mL/10a
水量: 100L/10a
価格: 500mL 1,768円



ダントツフロアブル
薬量: 40ml/10a
水量: 100L/10a
価格: 100mL 2,038円



スミバッサ乳剤
薬量: 100ml/10a
水量: 100L/10a
価格: 500mL 2,550円



キックオフ顆粒水和剤
薬量: 50g/10a
水量: 100L/10a
価格: 250g 3,693円

有効分けつ期～生育期
春植・株出 4月～6月
夏植 10月～12月



メイチュウ類



バッタ類



プレバソン粒剤
使用量: 4～6kg/10a
価格: 3kg 3,984円
10aあたり: 5,312～7,968円



サムコルフロアブル
薬量: 20mL/10a
水量: 100L/10a
価格: 200mL 3,803円



その他
ダントツフロアブル
ダントツ粒剤
キックオフ顆粒水和剤等
使用量などは左記参照

生育期
春植・株出 適宜防除
夏植



ワタアブラムシ



スミバッサ乳剤

使用量などは左記参照



バッタ類



ダントツフロアブル

使用量などは左記参照



野 鼠



クマリン
使用量: 300～600g/10a
価格: 500g 458円
10aあたり: 274～549円



ヤンチオン
使用量: 200～300g/10a
価格: 500g 644円
10aあたり: 257～386円

農薬散布時はラベルをよく読み①使用時期②使用量③使用濃度④使用回数を守りましょう